2026年度大和ラジオ放送㈱第3回放送番組審議委員会議事録

1　開催年月日　　2026年9月28日（月）　13:00~14:00

2　開催場所　文化創造拠点シリウス2階2-2会議室

3　委員出席

委員総数　　5名

出席委員数　3名

出席委員の氏名　高橋謙太、佐々木淳、原聡

放送事業者出席氏名　局長　瀧本幸文、担当　今城謙士

4　議事の概要　　次のとおり

5　会議の内容

定刻に開始し、事務局から委員の出欠席報告を行う。

会長の挨拶に続き、議事本題へ。

（議事）

＜事務局より前回番組審議会以降と今後の放送について報告＞

□今回の審議対象番組「夕なびプラス！(金曜日)」について

・平日夕方の生ワイドということで、耳心地のよい喋り方と選曲だった

→スタジオ前の様子や、生活の中で感じたことなど、生放送らしさを出しながらリスナーに親近感を与えていたのがよかった

・コーナー「きょうなび」、「読売新聞ニュース」それぞれ広域の情報を届けていたが、地域の情報を盛り込まない意図は？

→きょうなびは、パーソナリティが独自にネタを選ぶ中で細かいルールは設けていない

→読売新聞ニュースは、読売新聞ニュースから提供される全国ニュースをソースに読んでいる

・「たぶんかラジオ」タガログ語を聴いていて、災害時の情報提供方法が気になった

→AIを用いての放送も労務管理上、導入してみては

・他局のワイドとの差別化が図れていない。やはり独自性を出すには大和市の情報では。

→世界など、広域的におきている事を「大和」に置き換えて考えてみるのもヒントになるかと。

・局として参加したイベントのインタビューをこの番組内で流すなどはどうでしょう

・他媒体のローカルメディアと（協定を結んで）情報を出すのはどうか

□その他

・（委員長より）様々な立場から色々な方が集う場になるので、FMやまとをより広げるための施策案などを話し合うのはどうか。→「放送番組審議委員会」本編ではなく、閉会後に懇話会形式で別開催をする方向に。

6　審議機関の答申、または改善意見に対して取った措置およびその年月日

なし

7　審議機関の答申または、意見の概要を公表した場合における、その公表の内容・放送および年月日

なし

8　次回番組審議委員会の開催は次回は 2026 年 11 月、令和 8 年度 4 回目の委員会となります。

9　その他参考事項